

『おそうぎ物語』

幸せのバトンをつなぐ「想活」のススメ

野口 宣夫 著

四六判 168 頁 定価：本体 1,500 円 + 税



『葬儀会社が勧める最期の迎え方』

長年の葬儀会社勤務を通して、生前の準備が不十分だったばかりに、揉め事が膨らみ、家族の崩壊を招いた現場をたくさん見てきた著者。

そのような不幸な物語をこれ以上増やさないよう、家族を思いやり、幸せのバトンをつなぐ活動である「**想活**」のススメを提案します。

人生の最期をよりよく迎えるためにも、そして、大切な人をしっかりと送るためにも。

最期に向けた準備は大切です。

目次

序 章 ものがたりの始めに

第 1 章 憎まれる幕引き

生前に「死」について話す難しさ / なぜに憎まれる死に方になるのか? / 遺産相続は難しい / 家族関係の変化 / 思いを伝える

第 2 章 思いやりのある旅立ち

資産を整理しよう / 生前贈与とは? / 生前贈与をうまく使おう / 語り継がれるもの / 相続の相談ができる専門家

第 3 章 理想の「想活」を実現させる 6 つのステップ

1. 財産を整理する / 2. 法定相続のことをきちんと理解する / 3. 財産のわけかたを決める / 4. 遺言書を書く / 5. お墓のことを決める / 6. 葬儀のことを決める

第 4 章 おひとり様だって、ちゃんと送りたい!

一人になる不安 / エンディングノート / 成年後見制度

梓書院 (貴店番線)	注文	日付	ご担当	ISBN 978-4-87035-558-3 C0036
	冊	/	様	おそうぎ物語
	野口 宣夫 著			定価 1,620 円 (本体 1,500 円 + 消費税) 福岡市博多区千代 3-2-1 (tel)092-643-7075

【ご注文は FAX : 092-643-7095 まで】